

老連だより

発行所：新上五島町社会福祉協議会
 上五島支所
 住所：新上五島町青方町1379番地1
 電話：0959-52-2593
 平成20年8月吉日

老人クラブ紹介

今里・「やすらぎ会」

●加入資格
 今里地区にお住まいの、六〇歳～八〇歳までの方

●年会費 一、二〇〇円

●クラブの活動内容 友愛活動の推進

会員同士及び地区内の対象者に声掛けをし、みんなが生涯仲良しの絆を保つべく活動をする。

健康活動を重視する

グラウンドゴルフを毎週一回定期的に実施して、体力の保持に努め、大会等実施し技術の向上に役立てる。
奉仕活動を奨励する

地域のためになる活動は、常に奉仕の精神でやる。地域づくり、町づくりのために奉仕活動を実施していくことにつとめる。公園の除草作業、花作り運動など。

その他活動(学習活動、交流活動など)

年をとっても時代に遅れないための学習を求め、講習会、講話会などを取り入れる。



たなばたつくり・たなばたまつり
 ～「七夕作り」・「七夕祭り」～



かいひんせいそうさぎょう
 ～海浜清掃作業～



かんこう しせきめぐり
 ～町内の観光・史跡巡り～



いまだしょうがっこうえんかつどう
 ～今里小学校支援活動～



しめなわ
 ～「注連縄づくり」～



しせつほうもん
 ～施設訪問～



会員年齢構成調査(新上五島町老連) 今里老人クラブ やすらぎ会

年齢	男(人)	女(人)	計(人)
～59	0	0	0
60～64	0	0	0
65～69	0	0	0
70～74	1	1	2
75～79	2	5	7
80～84	3	3	6
85～89	1	3	4
90～99	1	3	4
100～	0	0	0
計	8	15	23

※次号は、小浜「小友会」をご紹介します。

「がんばろうで！」老人クラブ

現在、老人クラブは、会員数が減少し続けています。高齢者の数は年々増加しているのに、これは、いつたいどういうことでしょうか。
 まだ、入会していない人達が、新しい会員として入会していただかないことには、老人クラブは徐々に弱体化し、最後には会が成り立たなくなり、解散ということになります。
 老人クラブがなくなれば、高齢者はいつたいどうなるのでしょうか。

私たちは老人クラブの会員として皆さんと仲良く、毎月の例会に集って雑談をしたり、元気であることを確かめ合ったり、色々な活動をして楽しんで、助け合ったりして、「生きている喜び」を感じる事ができます。
 しかし、楽しみの寄り所となつていく老人クラブが無くなれば、各人バラバラとなり「独りぼっち」の生活者となつてしまいます。

実は、この「独りぼっち」が、私たち高齢者にとつて一番の大敵であります。
 この「独りぼっち」とは、どういうことかと言いますと、「自分の殻の中に閉じこもり、世間に出たがらない。」「他人に会いたくない。」「心が沈んで何の楽しみもなく、昔の頃を考えて悲しくなる。」ということなんです。
 この「独りぼっち」の状態ですと、いつのまにか、「認知症」になる恐れがあります。

認知症になったら大変です。自分が自分でなくなり、家族や世間様が大変迷惑をかけることになっていきます。
 そこで、私達は、「独りぼっち」にならない方法を考えるいかねばなりません。

そのためには、まず、会員を増やす努力をして、絶対に老人クラブを守っていくことです。
 そして、会の活動を色々工夫して、会員の皆様が楽しんで集まり、心は晴々、ルンルン気分、また会う日が待ち遠しいと思うような老人クラブの運営になれば最高ですね。

「私は独りぼっちじゃない。多くの友達がいる。」ということを実感すると思います。
 人生の最後を素晴らしく生きたと言える老人クラブを目指して「がんばろうで！」です。



新上五島町老人クラブ
 新連会長 吉山 勢一

